

各委員会での主な審議結果

総務企画委員会

能代市職員給与条例の一部改正は、職員の給料月額、手当の支給割合等を改定し、扶養手当及び介護休業制度の見直しを行う。新設される「介護時間」制度は、1日2時間以下で承認。最長3年以内とし、勤務しなかった時間は無給とする。

質 給与改定の考え方は。

答 県の人事委員会勧告に準じた改定を行うおとするもので、30歳前後までの若年の職員に重点をおいて引き上げたい。

質 介護時間2時間について。職員の居住地により勤務地から片道30分以上かかる場合等において実質的に介護に充てられる時間は限定的となるが。

答 始業時間直後や終業時間前など、取得する時間帯を工夫することによって、有効な活用が可能と考える。

◎12月補正予算

歳入歳出にそれぞれ1億5555万6千円を追加する。

質 社会資本整備総合交付金の減額理由と減額に伴う事業への影響は。

答 国の予算の関係で減額となった。一部の事業については、一般財源や過疎債の活用等で影響を少なくしていきたい。

質 過疎債等に振りかえれば、事業の進展が図られる一方で、結果として

て将来負担がふえる。事業の再審査は行っているか。

答 個別に再審査は行っていない。補正予算ごとに実質公債費比率を試算し、将来の比率が適正の範囲内かチェックすることで、実施を判断している。

質 指定管理料の債務負担行為限度額の積算方法は。

答 指定管理者募集の前年度の予算を参考に、収支計画書の参考額のほか、人件費の賞与分や臨時職員の賃金増額分も加えて積算している。

質 指定管理は5年間だが、その間の昇給は加味されているか。

答 人件費については施設長、業務責任者、庶務担当の3段階を設定し算出しているが、給与は指定管理料の総額の中で、指定管理者の裁量により決められる。

質 歳出について。

答 議会費529万2千円は職員人件費の追加が、その主なもの。総務費のうち総務管理費5316万2千円の減額、徴税費は1433万8千円の追加、選挙費は21万4千円の減額、統計調査費は49万3千円の追加、監査委員費は104万3千円の追加で、その主な内容は、庁舎管理費の追加や過年度国庫負担金等返還金の計上及び一般管理費の減額のほか、人事異動等に伴う職員人件費の整理である。

(小野 立)

庁舎整備特別委員会

質 新庁舎のキッズスペースにおいて、仕切りやおもちゃ等の落下防止対策は直ちに検討すべきでは。

答 子育て支援課向かいのキッズスペースについては、職員の間も喫緊に改善しなければならぬ状態ではなく、利用状況を見ながら検討したいと考えている。

質 さくら庭でイベントを開催する際に流し台も利用できるようだが、どのようなものか。

答 移動可能な流し台を2基想定しており、下水管に排水する予定としている。

質 各課執務室のスペースが狭いと感じたが、管理職の机も規格を統一し動きやすい動線については。

答 什器類の整備については、使用可能なものについては既存の什器をできる限り使用し経費節減を図る考えを進めている。机については、執務スペースの配置を検討したところ、歩行スペース確保のため一般職員の机は新規購入としたが、課長級以上の机は離れた場所に配置されることから、既存の机で対応することとしている。

質 相談所の出入口は緊急時の避難対策として2力所あった方がよかったが、今後どのような対応をするのか。

答 的確な避難誘導などソフトの部分で対応したい。

質 庁舎整備に関する各種意見の取りまとめのうち、改善の方向で検討するとした事項等について予算の部分でどのような対応を考えているのか。

答 対応する内容により、時期、金額等が異なるため、急を要するものについては専決処分もあり得ると考えるが、手法や事業費の精査しながら予算の確保について検討したい。

質 旧議事堂の使用のあり方について。

答 旧議事堂である大会議室は、庁舎の会議室として設置したものであるが、公務で使用しない場合には、市民の皆様にも入場者を限定しないことや物品の販売等の営利行為をしないことなどを条件に、無料で使用していただきたいと考えている。

質 さくら庭での営利行為について。

答 単に営利を目的とした販売行為については利用を制限したいと考えているが、例えば街のにぎわい創出等を目的としたイベント内で模擬店等を出店して販売する行為については一定の条件のもとで許可したいと考えている。

(佐藤智一)